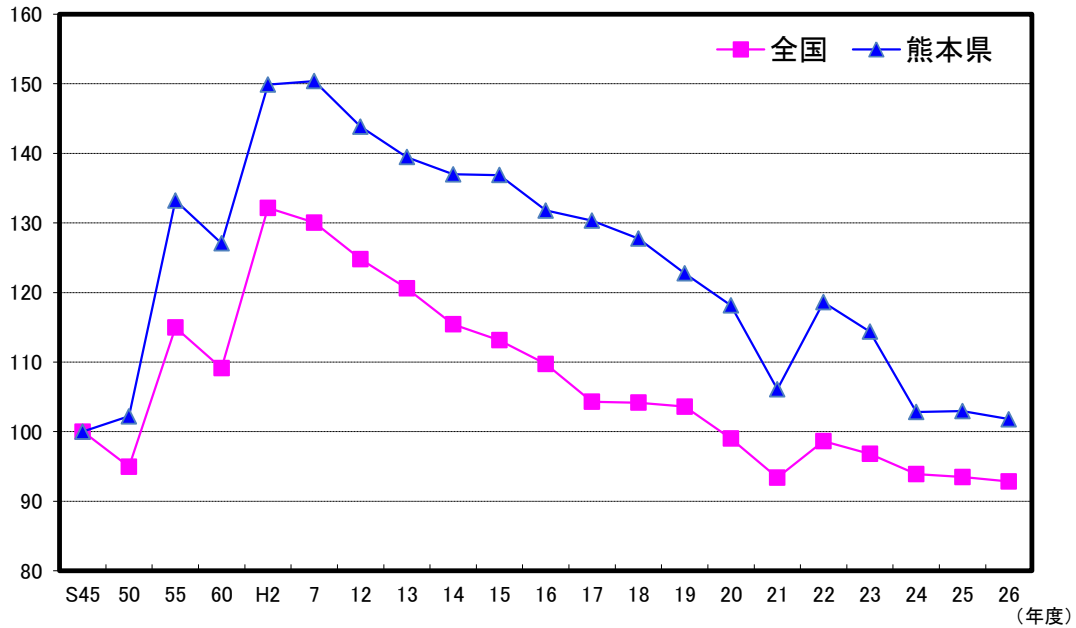


自動車貨物輸送量の推移（昭和45年度＝100）



解 説

【概要】

平成26年度の県内自動車旅客輸送人員は61,358千人で全国の6,057,426千人の1.0%を占めている。

また、平成26年度の自動車貨物輸送トン数は63,126千トンで全国4,294,166千トンの1.5%を占めている。

本県の自動車貨物輸送量の推移をみると、平成7年度には昭和45年度の1.5倍にまで増加したが、その後の減少傾向により平成21年度には1.06倍まで縮小した。

平成22年度には一旦増加するが、平成23年度以降は減少傾向となっている。

○自動車旅客輸送人員

都道府県別輸送量は、「自動車輸送統計年報」の地方運輸局別輸送量を、運輸支局別登録自動車数の比率（各年度末）により推計したものである。ただし貨物自動車及び軽自動車の分は含まない。

○自動車貨物輸送量

都道府県別輸送量は、「自動車輸送統計年報」の地方運輸局別輸送量を、運輸支局別登録自動車数の比率（各年度末）により推計したものである。ただし、特殊用途車を含み、軽自動車は含まない。

○一人当たり自動車貨物輸送量

自動車貨物輸送量÷推計人口（平成26年10月1日現在）

注1：自動車輸送統計調査は平成22年度より調査方法及び集計方法を変更したため、21年度以前とは連続しない。

資料出所	調査期日	調査周期
「交通関連統計資料集」 国土交通省	*1, *2, *3 平成26年度 *4 平成25年度	毎年